

LGBTQに関する各学校・園の取組

幼稚園・こども園	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな友達との違いを感じながら、互いに受け入れ合って過ごすことの楽しさを感じられるような学級経営をする。 ・男の子、女の子でチーム分けや区別をしない。そのような発言をしない。 ・一人一人の子どもの好みや考えを尊重する。 ・製作などでの色選びで、どんな色を使っても作品を作ることができるようにする。 ・家庭への配布物には「ちゃん・くん」は使わず「〇〇さん」と表記する。 ・入園時にマークを自分で選べるようにし、男女関係なく、自分の好きなマークにする。 ・LGBTs の人権研修資料を回覧し、保育者としての人権感覚の向上を図る。 ・保護者のことは苗字で呼ぶ。
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・全児童「さん」付けで呼び、性別を意識しないで過ごせるようにする。 ・宿泊行事の入浴や着替えなど、個の事情に合わせた配慮をする。 ・他者との違いを認め合えるよう、通常学級と特別支援学級との交流及び共同学習を充実させる。 ・人権教育推進研修会での内容を教職員へ共有する。 ・LGBTs に関する本のコーナーを図書室に設置する。 ・司書による、LGBTs 関連本の読み聞かせを行う。 ・教育目標の一つに「尊重」を掲げ、一人一人の個性を互いに認め合う校風づくりに努める。
中学校・中等教育学校	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳、社会科、保健体育等、教科における取組を行う。 ・SDGs 学習の一環として総合的な学習での取組を行う。 ・校則や標準服の見直しや、制服選択制を採用した。